

令和 5 年度末の基金残高 8 億 3,625 万 4,348 円

議案第 56 号 令和 5 年度加西市国民健康
保険特別会計の決算認定に
ついて

質 疑

問 基金残高が大変大きくなっているため、これを活用して保険税を引き下げ、被保険者へ還元できないか。

答 加西市の保険税率は、県下統一となる令和 12 年度の目安の水準より低く、今引き下げると次の引上げがより大きくなることが懸念されます。そのため、引下げは行わず、据え置きたいと考えます。据え置いた場合に生じる収入不足に基金を充てる計画としています。

問 県下統一保険税に向けての基金の取扱い。

答 統一に向けた基金の取扱いについて、県下で協議を進めているところです。今のところ、市の基金を県へ納める予定はないと聞いています。

討 論

なし

議決結果

全会一致で原案認定

水道料金 10%値下げを 継続実施

議案第 61 号 令和 5 年度加西市水道事業
会計の決算認定について

質 疑

問 加西市の水道料金は高いと言われてきたが、令和 4 年度に 10%値下げし、北播 4 市 1 町の中で中ほどとなっている。最近、値上げに踏み切る自治体が出てきているが、加西市としてこのまま維持するのか、あるいは値上げも検討するのか、今後の方針は。

答 市民生活の負担軽減を図るため、令和 4 年度から 10%値下げを実施したところですので、できる限り値上げはしない考えです。しかし、物価高騰が続いて

いる状況もあり、経営への影響などを見極めながら今後の方針を検討する必要があると考えます。

討 論

なし

議決結果

全会一致で原案認定



総事業収支は 2 億 6,066 万 3 千円の純損失

議案第 63 号 令和 5 年度加西市病院事業
会計の決算認定について

質 疑

問 収益的収支が非常に悪化している原因は。

答 人口減少により、2020 年度をピークに加西市における外来患者の絶対数が減少に転じているとともに、開業医への移行も進んでいます。加えて、常勤医師の減少の影響が非常に大きく、市内診療所からの紹介件数もそれに伴って減少しており、入院・外来にも影響していると考えます。

問 常勤医師が 7 名減少しているが、給与費は前年度比マイナス 5.45%にとどまり、職員給与費対医業収益比率に至っては 73.4%で前年度より 7.2 ポイント上昇している。この要因は。

答 医業収益が減少している割に給与費が減少していないことは課題と認識しています。医師の年齢や

キャリア等にもよりますが、職員数の適正化による給与費の抑制に今後取り組みます。

討 論

賛成

・医業収益の減少は、外来、入院とも患者数が減少したことが主な要因で、今の加西病院の診療体制や病院を取り巻く医療環境を鑑みれば仕方ないものとするが、改善の可能性は十分ある。財政健全化に向けて病院事業管理者が先頭に立ち、基本方針の取組を全職員一丸となって実践し、市民からも地域の医療機関からも一層信頼される病院をつくり上げてほしい。(本会議)

議決結果

全会一致で原案認定